

## 小児科に通院中の患者さまとご家族の方へ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた血液を使用することによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 食物アレルギーをもつ幼児を育てる親のための情報通信技術を活用した療養支援プログラムの開発

【研究代表機関名・研究代表者名】

研究責任者 北海道医療大学 看護福祉学部看護学科 母子看護学講座 講師 加藤依子

研究分担者 札幌市立大学 看護学科 教授 松浦 和代

【共同研究機関】 市立札幌病院小児科 (責任者: 佐野仁美)

【研究目的】

母親が安心・安全に食物アレルギーをもつ子どもの治療を自宅で継続する為に、医療者と原因食物の摂取状況と誘発症状出現時の判断・対処行動を共有できる情報通信技術 (information and communication technology、以下 ICT) を活用した療養支援プログラムの開発を行うことです。

【研究方法】 市立札幌病院小児科に通院中で

以下の基準を 2 つ以上満たす食物アレルギーをもつ未就学児を育てる親御さんが対象です。

- 1) 原因食物の数は問わず、食物アレルギーの診断がされている、
- 2) アナフィラキシーの既往がある、
- 3) アトピー性皮膚炎を合併している。

無料アプリ マイエピを利用した食物日誌を毎回の受診前に送信いただき、それを外来診療に活用します。利用開始後初回の外来から 6 か月間に郵送によるアンケート調査を計 3 回、遠隔会議システムもしくは電話を使用した面接調査を 1 回、北海道医療大学の研究責任者が親御さんにさせていただきます。

【個人情報の取り扱い】

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。**

【お問い合わせ先】 北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目  
市立札幌病院小児科 佐野仁美